

海況速報

平成8年度 第1号(通算 No.49)
平成8年5月10日
北海道立水産試験場

内容についての問い合わせは

中央水試海洋部 0135-23-4020

4月上旬～中旬の海況

【日本海海域】

積丹半島西方はるか沖合に暖水渦(中心:200m層水温 3°C 以上)があります。この暖水渦は表面では周囲より水温が低くなっているために、表面水温の情報だけではその存在はつかみにくくなっています。この暖水渦の東側には、北西方向から、100m層水温で見ると 4°C 以下の水が入り込み、冷水域が形成されています。

また、道南の渡島大島付近にも暖水渦(中心:200m層水温 7°C 以上)があります。時計回りの流れを持つこの渦が接する道南の松山沿岸では、対馬暖流の北上がおさえられるために冷水域(たとえば200m層で 4°C 以下のところ)になっています。この冷水域の南端にあたる松前沖では、表面から100m層まで、周囲より水温が低くなる湧昇域が形成されていることが特徴です。

水温について見ると、北緯 $44^{\circ}30'$ 以北の海域では、各層とも累年平均(*1)に比べ東経 140° 度くらいを境に本道沿岸側では宗谷海峡近くを除いて $-0.8\sim+0.5^{\circ}\text{C}$ の範囲にあり、沖合側では $-2.1\sim+0.2^{\circ}\text{C}$ の範囲にあります。北緯 $43^{\circ}30'$ から津軽海峡西口にかけての海域では、暖水渦・冷水域のあるところを除けば、各層とも累年平均に比べ $-1\sim+1^{\circ}\text{C}$ の範囲にあるところが多くなっています。

余市における沿岸水温(旬平均)は、3月上旬以降4月下旬まで、平年値に比べ $-0.9\sim-0.1^{\circ}\text{C}$ の範囲にあり、平年よりやや低い状態で推移しています。

【道東太平洋海域】

北緯 41° 度以北について見ると、東経 144° 度以東では100m層水温が 5°C 以下の親潮の水に広く覆われていますが、襟裳岬南方には表面から200m層まで水温 5°C 以上の、暖水塊と思われる水塊があり、親潮の大部分はこの東側を南下しています。しかし、この親潮もさらに南にある暖水塊(*2)のために主流部が三陸沖まで達することができないようで、親潮の主流部はこの暖水塊の東側、東経 146° 度あたりを南下していると考えられます。

水温は、200m層では累年平均に比べ $-1.1\sim+1.3^{\circ}\text{C}$ の範囲、北緯 42° 度以北の100m層以浅では $-1.2\sim+1.6^{\circ}\text{C}$ で累年平均並のところが多くなっています。親潮の主流部の南下位置が東にずれている北緯 41° 度～北緯 $41^{\circ}30'$ 、東経 145° 度以東の100m層以浅では累年平均に比べ $-3.9\sim-2.1^{\circ}\text{C}$ となっています。

【道南太平洋海域】

荒天のため、浦河町南西方向の観測線は欠測となっています。

東経 141度20分線について見ると、日本海から太平洋に流れてくる津軽暖流の最高水温を示す下北半島沖の水温はほぼ累年平均並となっています。これ以北の親潮に覆われている海域では、100m層・200m層の水温は累年平均に比べ $-0.9\sim+2.5^{\circ}\text{C}$ で累年平均並からやや高く、表面・50m層では $-4.5\sim+1.0$ 度と、逆に累年平均並から低い水温になっています。

【オホーツク海海域】

表面水温 1°C 以上の海域に着目すると、前年同期（4月）では網走湾まで達していましたが、今回は宗谷海峡東方の東経 142度40分あたりまでとなっています。これよりさらに東方では、100m層の水温が 3°C 以上を示す海域があることから、東経 142度40分以東では宗谷暖流が変質しながら低温の表層水の下を潜流となって流れていることがわかります。また、東経 142度30分以西で表面の最高水温を示す、最も沿岸に近いところの水温は、累年平均に比べ $-2.0\sim-4.7^{\circ}\text{C}$ となっていてかなり低い状況です。

資 料 〔観測期間〕

青森水試（東奥丸）	平成8年4月8日～同4月9日（東北日本海海域）
稚内水試（北洋丸）	平成8年4月16日～同4月17日（道北日本海海域）
稚内・網走水試（北洋丸）	平成8年4月9日～同4月11日（オホーツク海海域）
釧路水試（北辰丸）	平成8年4月11日～同4月17日（道東太平洋海域）
函館水試（金星丸）	平成8年4月15日～同4月16日（道南太平洋海域）
中央水試（おやしお丸）	平成8年4月8日～同4月11日（道央日本海海域）

*1: 平成元(1989)年～平成7(1995)年までの平均値を使用しました。

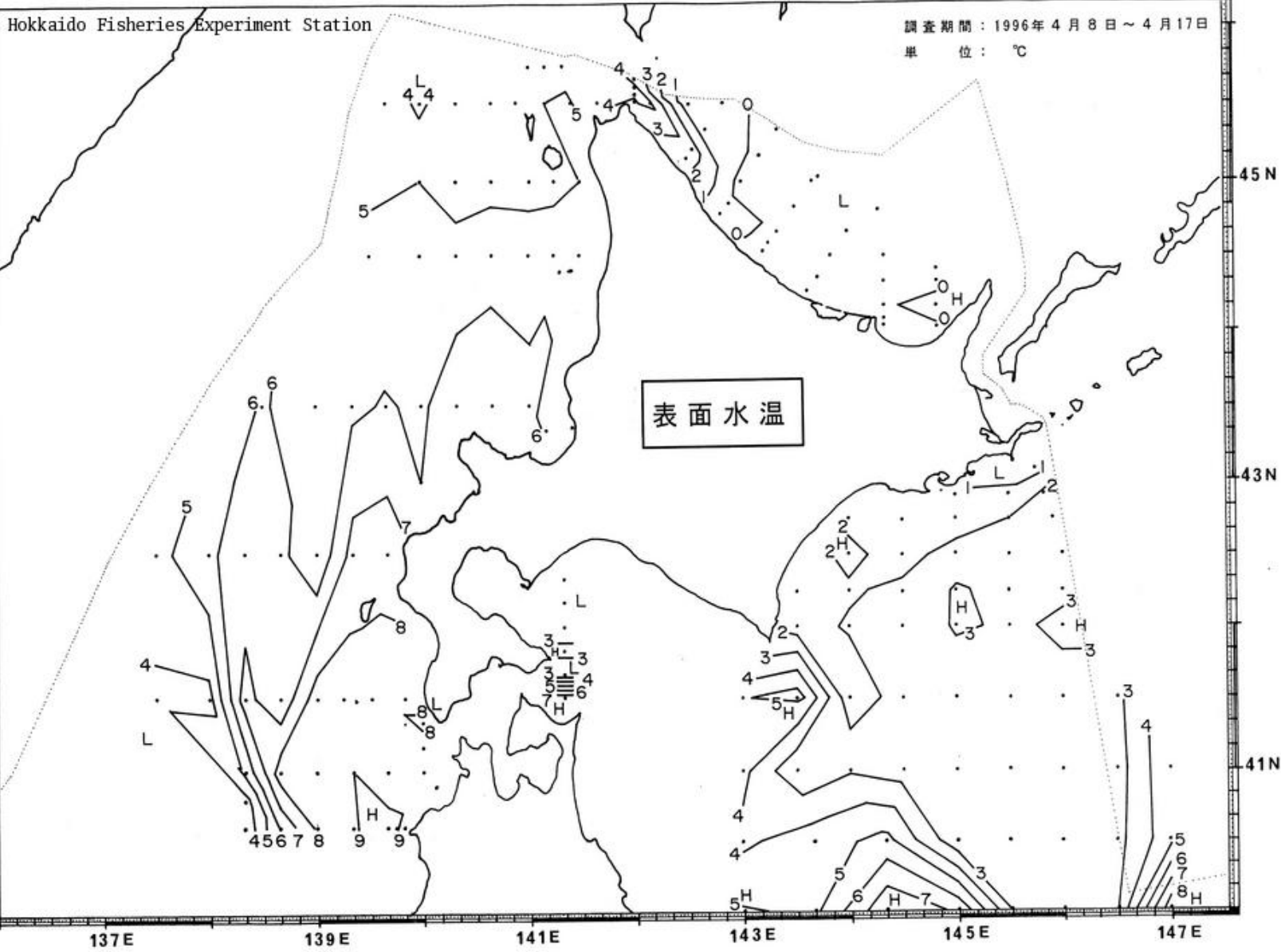
*2: 北緯40度00分，東経 144度20分，50m層～200m層まで水温 8°C 以上の部分が暖水塊の中心に近いと考えられる

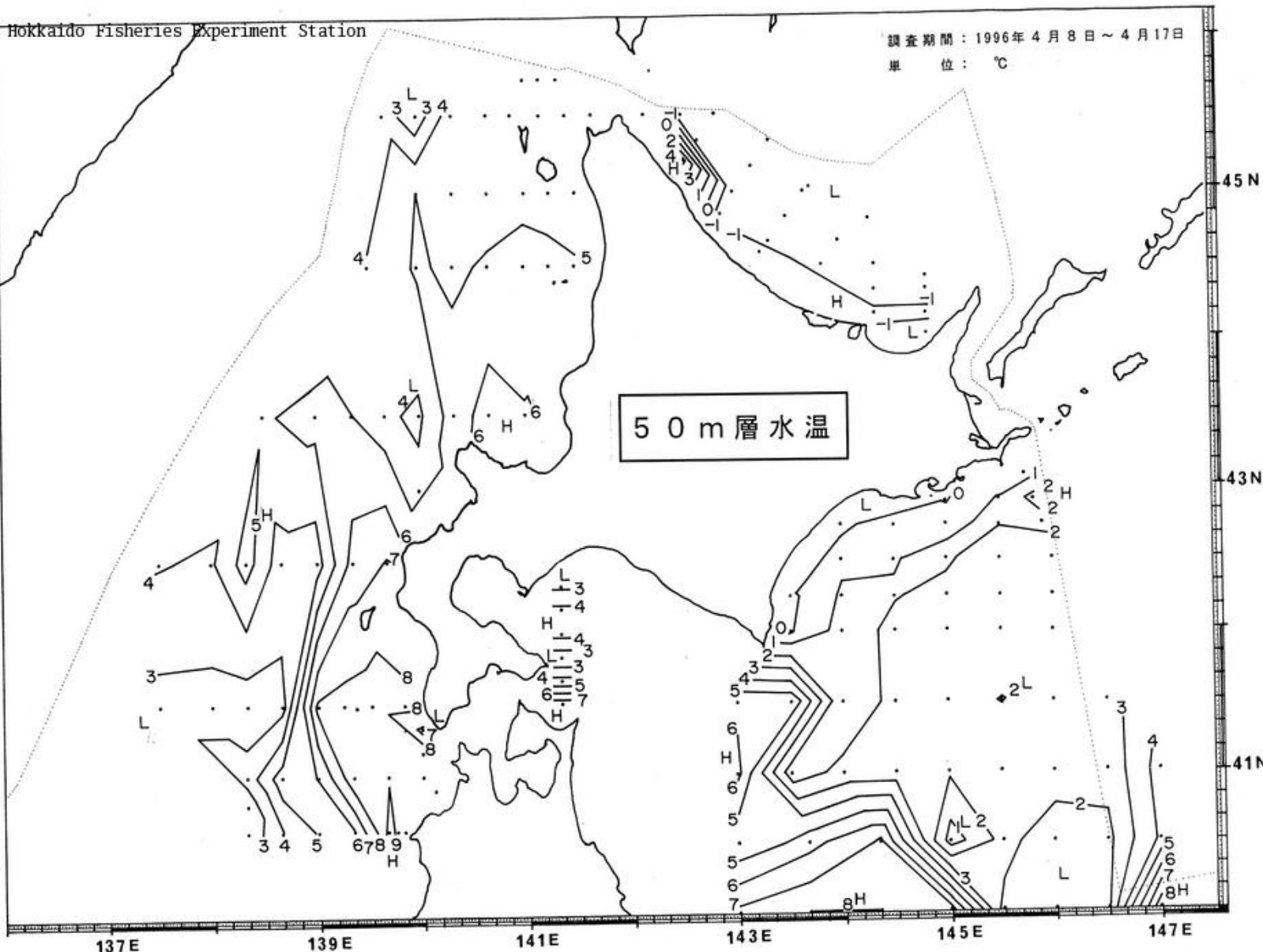
(中央水試 海洋部)

Hokkaido Fisheries Experiment Station

調査期間：1996年4月8日～4月17日
単 位：℃

表面水温





Hokkaido Fisheries Experiment Station

調査期間：1996年4月8日～4月17日

単位：℃

100m層水温

137E

139E

141E

143E

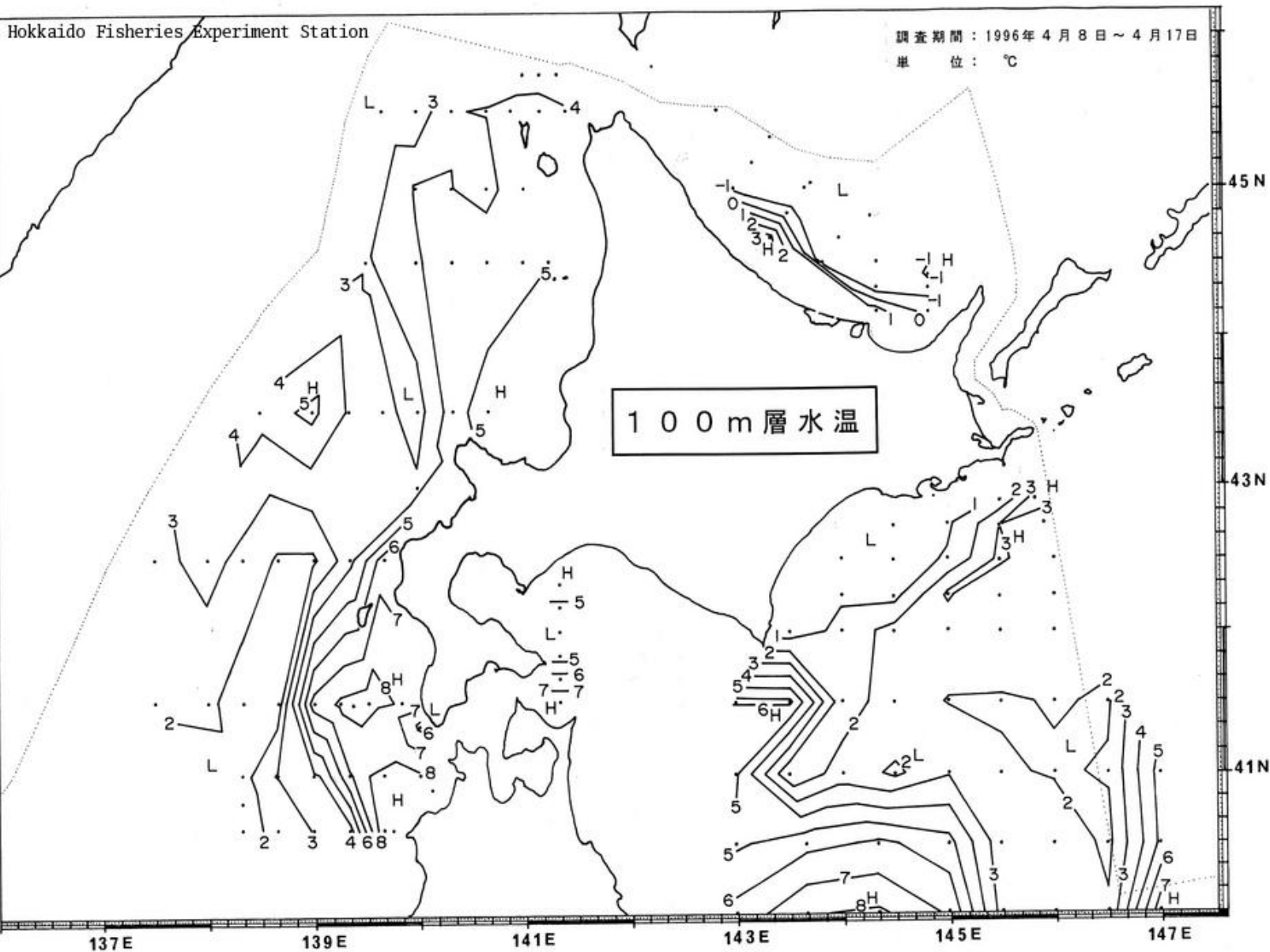
145E

147E

45N

43N

41N



200m層水温

